

学校の教育目標 「心豊かで たくましい生徒」



東 安 魂

東安中学校だより
R6. 4. 17
No. 1

「しなやかに、誰もが育み合える学校」

大垣市・安八郡安八町組合立東安中学校
校長 辻村 由香里

1年生のみなさん、ご入学おめでとう。2・3年生のみなさん、進級おめでとう。新入生95名を迎え、2年生110名、3年生89名の全校生徒294名で、令和6年度の東安中学校がスタートします。

皆さんと今年、一緒に大切にしていきたいことをお話します。

東安中学校には、校訓「自主・連帯」とともに、学校の教育目標「心豊かで たくましい生徒」があります。これは、これまで多くの先輩方が大切にされてきた東安中学校の目標です。この大きな目標を達成するために、生徒の皆さんと先生で、「しなやかに 誰もが育み合える学校」を目指していきたいと思っています。「しなやか」と聞くと、やわらかい・頼りないイメージを持つ人もいるかもしれませんが、「しなやかさ」こそ、「真の強さ」だと思っています。

「しなやかに生きる力」とは、

「柔軟性があり、状況変化に応じて、臨機応変に対応できる力。自分の考えを持ちながらも、その考えに固執することなく、多くの選択肢の中から状況に適した行動を選択できる力。受け身ではなく、能動的な行動力がある。」と、言われています。

義務教育の最後の中学校生活3年間で、その後(あと)の世界で生きていく力を身に付けてほしいと願っています。人は一人では生きていけません。周りの人や状況とかかわり合って生きていかなければなりません。また、努力の成果はすぐ表れるとも限りません。そんなとき、柔軟さは、逆境に耐える強さとともに、うまく向き合える強さを持っています。そして、その時が来たら、自分の目指す方向へ、まっすぐ伸びていくことのできる人になってほしいのです。

また、「誰もが育み合える」とは、仲間とともに、誰も置き去りにせずに、一緒に成長していく集団になりたいという願いを込めています。相手の立場になって考えること、相手の言葉を傾聴すること、認め許すこと、困っている人に手をさしのべること、などの「思いやり」と言い換えることもできるでしょう。自分一人ではできないこと、自分一人では到達できないことを、仲間の存在ができるようにしてくれます。

この力を発揮させる場面を、具体的な重点として4つ掲げています。

1つめは、誰一人置いていかない、小集団の学び合い

2つめは、誰一人あきらめない、学級づくり、仲間づくり

3つめは、「心痛む」感性を育む、豊かな心づくり

4つめは、「自分たちの学校は自分たちでよくする、誇りと自信に満ちた自治活動」です。これは、昨年から変わっていません。

しなやかに育み合う集団になることで、きっと本校の学校教育目標「心豊かで、たくましい生徒」の達成に 近づくことができますと確信しています。皆さんと先生方と、保護者の方と、地域の皆さんと、みんなで、東安中学校をよりよい学校にしていきたいと思っています。

これからの皆さんの姿に期待しています

(4月8日 始業式・入学式の言葉から)



始業式・入学式 4 / 8 (月)

令和6年度の学校生活が始まりました。本年度転入した職員の着任式の後、始業式と学級開きを行いました。2・3年生生徒は、新しい学年、学級で頑張りたいという気持ちで臨み、校長や担任の願いを真剣な表情で聞くことができました。担任の生き方や学級に対する強い願いが、それぞれの担任の個性を生かしながら、熱く語り伝えられました。



今後、東安中学校の中堅学年や最高学年として、新たな東安中学校の文化を築いてくれると信じています。

午後からは入学式を行いました。1年生生徒は、緊張した中でしたが凛とした姿で会に臨み、担任から名前を呼ばれた後の返事では、やる気に満ちた声で返事をすることができました。

新入生代表の話では、東安中生として一緒に頑張ります、と中学校生活への希望を力強くを語りました。



生徒会対面式 4 / 10 (水)

1年生と2・3年生との対面式を行いました。生徒会執行部が、工夫を凝らした寸劇で東安中学校の生活について、分かりやすく紹介しました。頑張っ寸劇を見せてくれた生徒会の仲間に拍手を送る場面があり、全校生徒の気持ちが温かかったです。

生徒会長から、本年度の生徒会スローガン『行動皆志～共に築き上げる東安の誇り～』について願いを語り、仲間とのかかわりの中で新たな東安中生の誇りを創っていきましょう、と呼びかけました。

1年生代表生徒は、小学6年生で経験から協力し合える仲間の大切さについて触れ、新しい仲間と一歩ずつ前に進んでいきたい、と願いを語ることができました。



交通安全教室式 4 / 15 (月)

安全な自転車の乗り方を身につけるため、交通安全教室を行いました。

自転車は運転免許を取得しなくても乗れる乗り物ですが、車両であるため守るべき法規があります。歩行者の通行を優先して歩道を通ったり、交差点で一旦停止をしたりするなど、守るべき法規があります。また、スマホを触ったり傘をさしたりしながらの運転や、スピードを出しすぎる運転は、視野が狭くなり安全なハンドル操作ができなくなることも覚えておく必要があります。

これらを守らなかったことで起こった深刻な事故の例を紹介していただき、自分や他人の命を守るために、交通法規を守ることの重要性を理解することができました。



令和6年度行事予定

※ 行事予定は削除してあります。